くすりのしおり

外用剤
2024年05月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

製品名：アズレン点眼液0.02%「わかもと」
主成分：アズレンスルホン酸ナトリウム水和物(Sodium gualenate hydrate)
剤形：青色澄明の点眼剤、5mL、（キャップ）紫色
シート記載など：

この薬の作用と効果について

抗炎症作用、抗アレルギー作用により、目の炎症を和らげます。
通常、急性結膜炎、慢性結膜炎、アレルギー性結膜炎、表層角膜炎、眼瞼縁炎、強膜炎などの目の炎症の治療に用いられます。

次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。

・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。コンタクトレンズを使用している。
・妊娠または授乳中
・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

・あなたの用法・用量は（（　　：医療担当者記入））
・通常、1回1～2滴を1日3～5回点眼します。年齢・症状により適宜増減されます。必ず指示された点眼方法に従ってください。
・容器の先端が直接目に触れないようにしてください。
・点眼後は、しばらく（1～5分間）まばたきをしないで目をつぶってください。
・点眼した時に液がまぶたなどについた場合は、すぐにふき取ってください。
・他の目薬と併用するときは、5分以上の間隔をあけて点眼してください。
・点眼し忘れた場合は、気がついた時にできるだけ早く点眼してください。ただし、次に点眼する時間が近い場合は点眼しないで、次回より指示通りに点眼してください。2回分を一度に点眼してはいけません。
・誤って多く使用した場合は医師または薬剤師に相談してください。
・医師の指示なしに、点眼するのを止めないでください。

生活上の注意

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、まぶたのはれ、発赤、目のかゆみなどが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[　]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。
このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

該当する記載事項はありません。

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法　その他

・乳幼児、小児の手の届かないところで、光、高温、湿気を避けて保管してください。
・開封後1ヵ月が経過し、薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄方法がわからない場合は、受け取った薬局や医療機関に相談してください。他の人に渡さないでください。

医療担当者記入欄　　年　　月　　日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。